

## 研究に関するお知らせ

### 家庭内暴力を呈する児童精神科患者の臨床的特徴に関する診療録を用いた症例対照研究

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター国府台病院児童精神科では、以下にご説明する研究を行います。この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはございませんので、ご安心ください。

#### ■研究目的・方法

近年、児童虐待が社会問題として注目されていますが、子どもから親への家庭内暴力については、表に出しにくい話題のためか十分に分かりません。家庭内暴力のある子どもの診断を含めた臨床的特徴が分かっておらず、臨床現場においても家庭内暴力がどのような場面で生じ、その後どうなるのか御本人様を含め親後様にも十分な説明ができていないのが現状です。そこで、過去の診療録を用いて家庭内暴力があった子どもと無かった子どもの臨床的特徴、その後の経過を比較しより具体的な防止策・治療法を考える研究をします。

#### ■研究期間

理事長承認日～2023年3月31日

#### ■研究の対象となる方

2015年4月～2020年3月の期間で、児童精神科を初診した全児童が対象です

#### ■ご協力頂く内容

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報（年齢、性別、診断、血液検査結果、家族歴等）・アンケート等を、研究に使用させていただきます。データベースに登録された時点で匿名化され、個人が特定されることはありません。データベースの使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

#### ■外部への試料・情報の提供

研究データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。匿名化対応表は、国立研究開発法人国立国際医療研究センターでは当センターの個人情報管理者が保管・管理します。

#### ■研究組織

国立国際医療研究センター国府台病院 宇佐美 政英

東京医科歯科大学大学院精神行動医科学分野(犯罪精神医学担当) 岡田 幸之

■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独创性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■当院の研究責任者：

国立研究開発法人国立国際医療研究センター国府台病院児童精神科 宇佐美 政英

■本研究全体の研究代表者：

東京医科歯科大学大学院精神行動医科学分野(犯罪精神医学担当) 岡田 幸之

■お問い合わせ先

実施機関名:国立研究開発法人国立国際医療研究センター

所属・役職:国府台病院児童精神科診療科長

担当者氏名:宇佐美 政英

電話番号: 047-372-3501 (代表) 受付日時: 平日8時30分から17時15分